

第81回 12月のCOMC (銅公開市場委員会) 声明

グループC R B (銅原料対策準備制度 議長 橋本健一郎) はCOMC (銅公開市場委員会) を開催した。

声明は以下の通り。

第81回 COMC 声明

- ①電気銅 建値予測 720-740円
- ②銅相場のトレンド ペア
- ③LME銅セツル予測 6,000-6,350ドル
- ④為替トレンド予測 円高
- ⑤ドル円予測(TTM) 112-114.50円

【スクラップ景況感】

中国向けの7類・雑線は終了、国内製錬所向けは受け入れがなかなか厳しいようで品物の門戸がだんだん狭くなっていくばかり。雑ナゲは人気がないものの、ピカ線は超人気で赤ナゲとの値差が開いてきている模様。

【概況】

今回のCOMCにおいては、

A.米中貿易戦争の動向

B.中国の景気後退

以上の意見が非常によく聞かれた。

A.に関しては、歩み寄ったり、制裁を加えたり、関税を新たに掛けたりと駆け引きが続き、一喜一憂の展開が続きそう。

B.に関しては、米中貿易戦争による悪化が続くのでは?ただ、場面場面で米国の譲歩が考えられ、その時は景気が多少上向く可能性も?

これらを踏まえ、当委員会としては、ペア「弱気」との予想。

【議長】	橋本健一郎	(橋本アルミ)	大阪
【委員】	荒井義明	(荒井明商店)	東京
	角井聡一郎	(角井地銅商店)	京都
	棚町祐次	(IRユニバース)	東京
	勅使河原孝行	(テシ商店)	名古屋

原料は、錫=2,415 (-10)、アンチモン=1,095 (-25)、銅=739 (-3)、鉛=286 (0)、亜鉛=353 (+5) となった。



フジメタル工業、12月後半の減摩合金価格を発表

フジメタル工業(株)は、12月前半の減摩合金算定価格を改定、12月17日より適用する。新算定価格は次の通り(ホワイトメタル<JIS規格品>)、500キロ以上の大口、キロ当たり円、カッコ内は前回事)。

- ◇1種 2,675円 (-10) ◇2種 2,605円 (-15)
- ◇2種 B2,570円 (-10) ◇3種 2,530円 (-15)
- ◇4種 2,235円 (-10) ◇5種 2,160円 (-10)
- ◇6種 1,660円 (-5) ◇7種 880円 (-5)
- ◇8種 795円 (-5) ◇9種 710円 (-5)
- ◇10種 745円 (-5)

銅・非鉄金属地金全般

株式会社 オカモト

代表取締役 岡本宜三

大阪府堺市美原区黒山 696

☎ 072-361-2264 fax 072-361-2265



金銀山元建値週間推移

12月10日~12月14日

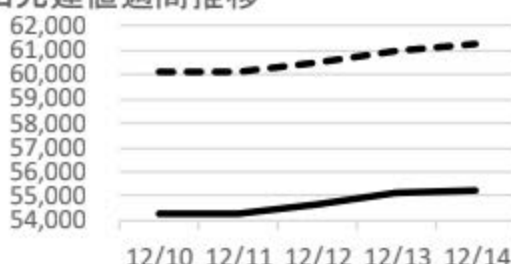
11月平均	建値	小売
金(¥/g)	4,474.48	4,850.05
銀(¥/kg)	53,750	59,550

金山元建値週間推移



	12/10	12/11	12/12	12/13	12/14
--- 金小売	4,924	4,926	4,937	4,942	4,943
— 金建値	4,540	4,554	4,570	4,563	4,560

銀山元建値週間推移



	12/10	12/11	12/12	12/13	12/14
--- 銀小売	60,150	60,150	60,480	61,020	61,230
— 銀建値	54,250	54,240	54,660	55,120	55,210